

記入例

別紙様式1号（実施要領第7の1関係）

令和8年6月1日

福島県農林水産部長

（氏名） 江戸 太郎

令和8年度農業でふくしまぐらし支援事業（移住就農等支援事業）
実施計画承認申請書

農業でふくしまぐらし支援事業（移住就農等支援事業）実施要領第7の規定に基づき、別添のとおり承認申請します。

<申請者情報>

住所：〒111-9999

東京都●●区××町10番地

電話番号：090-1234-5678

メールアドレス：taroumon@pref.fukushima.lg.jp

就農活動計画書兼実績報告書(農業でふくしまぐらし支援事業)

計画書提出日	令和8年6月1日	報告書提出日	令和8年8月10日
--------	----------	--------	-----------

1 就農活動を行う者の情報(計画時に記入する)

ふりがな	えど たろう	申請者との 続柄	本人	生年月日 (年齢)	昭和(平成)	職業	アルバイト	
氏名	江戸 太郎				10年10月10日 (27)歳			
現住所	〒111 - 9999 東京都●●区××町10番地						居住地(都道府県) 東京都	
電話番号	090-1234-5678 (※平日の日中に連絡が取れる番号)						※別紙の申請に当たっての留意点を確認のうえ同意します <input checked="" type="checkbox"/>	
メールアドレス	taroumon@pref.fukushima.lg.jp							

チェック

2 同行者がいる場合(計画時に記入する)

ふりがな		申請者との 続柄		生年月日 (年齢)	昭和・平成	職業	
氏名					年 月 日 ()歳		

※補助金の対象となるのは18歳以上の家族に限ります。

3 就農活動の種類(計画時に記入する)

該当するものを ■にしてください。 (複数可)	<input checked="" type="checkbox"/> イベント参加	<input checked="" type="checkbox"/> 現地訪問 (地域の就農担当訪問)	<input type="checkbox"/> 農短大の研修参加	<input type="checkbox"/> その他 ()
-------------------------------	--	---	-----------------------------------	-------------------------------------

4 就農活動の実施期間とルート(計画時に記入する)

出発日	ルート<出発地→訪問先(市町村)→訪問先(市町村)→帰着地>	帰着日	宿泊先
令和8年8月1日	東京都→県北農林事務所(福島市)→農業体験(福島市)→就農相談会(福島市)→東京都	令和8年8月2日	〇〇ホテル

5 訪問先と活動内容(訪問先のみ計画時に記入する)

訪問日	訪問先情報					
	①訪問先	①対応者所属	①対応者氏名	②訪問先	②対応者所属	②対応者氏名
8月1日	県北農林事務所	農業振興課	杉妻主査			
8月2日	(イベント) 就農相談会	農業担い手課	山彦主事			

※就農相談活動で訪問した際に、必ず対応者の所属と氏名を確認すること。

※計画以外に訪問した先については、追記すること。また、必要に応じて、行を追加すること。

6 就農活動の計画(計画時に記入する)

就農活動の 計画	(就農活動の目的や活動内容等を記載すること。) 果樹農家で働きたいと思い福島県を選んだ。県北農林事務所に訪問し、就農体験できる農家を紹介していただける予定。そのあと、福島市で開催している就農相談会(イベント)に参加する。
-------------	---

7 就農活動の結果(就農活動を実施した後に記入する)

就農活動の 結果	(就農活動により確認したこと、わかったこと、所感等を記載すること。) 県北農林事務所で榎ピーチを紹介していただき訪問した。榎ピーチは従業員15名程度で、みんな忙しそうに収穫していた。待遇や給与は思ったより良さそうだった。就農相談会(イベント)では、桑折町のブースで話を聞き、住みやすそうな印象を受けた。
-------------	--

8 就農活動を終えてみての希望と今後の活動予定(就農活動を実施した後に記入する)

就農希望の有無	就農希望時期	就農希望地	栽培品目	現在の就農確率	今後の活動予定
(有)・無 有は右へ→	R 年 月 5 4	(市町村名) 福島市周辺	果樹	70 %	リンゴ農園はもう一度訪問したい。また、別の就農イベントにも参加したい。

裏面へ続く↓

9 補助金申請(計画時に記入する)※宿泊費は実施後に実費(最高10,000円)に修正する

(1)交通費	10,000	円	※交通費の金額は下記の交通費補助金表より記入する
(2)宿泊費	10,000	円	【宿泊を伴う場合】計画時は限度額10,000円を記載し、報告時に実費(最高10,000円)に修正する(宿泊費の領収書を添付)

10 補助金の振込口座(申請者本人口座に限る)(就農活動を実施した後に記入する)

金融機関店舗名等	東京		銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農業協同組合 信用農業協同組合連合会 農林中金	下町支店	出張所							
	金融機関コード				1	2	3	4	5	6	7	
	預金・貯金の種類		普通・当座	口座番号		0	0	0	0	9	8	7
	郵便局	記号		(当座)番号								
口座名義人カナ氏名				エド タロウ								

【補助金交付までのフロー】

- 福島県農業担い手課HPより就農活動計画書兼実績報告書(別紙様式1-6号)をダウンロードする。
福島県農業担い手課 <<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021c/ijusunosien.html>>
- 訪問前に、就農活動計画書兼実績報告書(別紙様式2号)の計画欄(グリーン部分)を記入し、メールアドレスに送付する。 福島県農業担い手課<nougyounaite@pref.fukushima.lg.jp>
- 指定したメールアドレスへ実施計画の承認通知(別紙様式2号)が届いた後(1ヶ月程度かかります)に、交付決定前着し届(第1-2号様式)を上記のメールアドレスに送付する。
- 福島県内にて計画どおりに就農活動を実施する(訪問先対応者の所属と氏名を確認すること)。
- 就農活動計画書兼実績報告書(別紙様式1号)の報告欄(黄色部分)を記入し、下記の【補助金交付申請時の提出書類】とともに、上記メールアドレスに送付する。
- 交付決定通知(別紙様式4号)が届き、補助金が指定口座に送金される(1ヶ月程度かかります)。

【補助金交付申請時の提出書類】

- 農業でふくしまぐらし支援事業補助金等交付申請書(第1号様式) ←HPよりダウンロード
- 完成後の就農活動計画書兼実績報告書(別紙様式1-6号)
- 申請者の本人確認書類(顔写真付き)(運転免許証(両面)、マイナンバーカードなど)
- 申請者の居住地を確認できる書類(上記で確認できれば不要)(住民票など)
- (宿泊を伴う場合)宿泊費の領収書(宛名が申請者のもの)
- 振込口座預金通帳の写し(ネット銀行の場合は、金融機関店舗名・口座番号・口座カナ氏名のわかるもの)
- その他知事が必要と認める書類(必要な場合は連絡が来ます)

【就農希望者の就農準備への支援に関する交通費補助金表】

居住地	補助金額
福島県の近隣4県 (山形県、宮城県、茨城県、栃木県)	5,000円
東北3県、近隣1県、関東5都県 (青森県、岩手県、秋田県、新潟県、群馬県、 埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県)	10,000円
関東近郊2県 (山梨県、長野県)	15,000円
上記以外の道府県	20,000円

記入例

申請書等の様式

第1 - 2号様式（第4条の2関係）

令和8年7月1日

福島県知事

(住所) 〒111-9999
東京都●●区××町10番地
(氏名) 江戸 太郎

農業でふくしまぐらし支援事業補助金等交付決定前着手届

（別表1の事業名）事業について、福島県農業でふくしまぐらし支援事業補助金等交付要綱第4条の2第2項の規定により、下記の条件を了承の上、交付決定前に着手したいのでお届けします。

記

- 交付決定を受けるまでの期間内に、天災地変等の事由によって実施した事業に損失を生じた場合、これらの損失は、事業実施主体が負担するものとする。
- 交付金交付決定を受けた交付金額が交付申請額又は交付申請予定額に達しない場合においても、異議がないこと。
- 当該事業については、着手から交付決定を受けるまでの期間においては、計画変更はないこと。

区分 (事業詳細名)	事業費	年月日	理由
農業でふくしまぐらし支援事業	(交通費) 10,000円	着手予定年月日 令和8年8月1日	就農活動後に実績報告書とともに交付申請するため
	(宿泊費) 10,000円	完了予定年月日 令和8年8月2日	

申請書等の様式

第1号様式（第4条関係）

令和8年8月10日

福島県知事

（住所） 〒111-9999
東京都●●区××町10番地
（氏名） 江戸 太郎

農業でふくしまぐらし支援事業補助金等交付申請書

年度において、下記のとおり（別表1の事業名）事業を実施したいので、福島県補助金等の交付等に関する規則第4条第1項の規定により、補助金等20,000円を交付して下さるよう申請します。